

令和5年 4月 全校朝礼

新3年生、新2年生の皆さん、そして、入学された81名の皆さん、「おはようございます。」私は、校長の矢島加都美です。今年度も歴史と伝統あるこの真光寺中学校で皆さんとともに過ごせることを大変うれしく思っています。

今日は、第1回目の全校朝礼です。新入生もいますのであらためて自己紹介したいと思います。

私は、新宿区、足立区、杉並区、練馬区で家庭科の先生、副校長として勤務し、町田市真光寺中学校に校長として勤務しています。

私は、真光寺中学校を一人一人の生徒が楽しく有意義な学校生活を送り、大きな夢を叶えることができる魅力あるすばらしい学校となるよう、先生方や学校職員の方、地域の方とともに学校経営にあたっていきたいと思います。どうぞ、よろしく願いいたします。

今日から授業やオリエンテーションが始まりますが、自分の目指す大きな夢に向かってがんばっていきましょう。そのために、あいさつ・時間を守る・身だしなみ・言葉遣い・姿勢の基本的な生活習慣、頭文字をとって「あ・じ・み・こ・し」を実践しながら、すべての授業や学校行事に真剣に取り組み、充実した学校生活を送ってほしいと思います。

さて、今日は第1回目の全校朝礼なので、あ・じ・み・こ・しの「あいさつ」一つである「おはようございます」についてお話します。

江戸の文化から花開いた「歌舞伎」には、私達が普段から使っている言葉の語源となったものがたくさんあります。例えば、「花道」「正念場」「奈落」「メリハリ」などです。

「おはようございます」というあいさつも歌舞伎の世界から広がったと言われています。歌舞伎の舞台公演は1日2回行われており、その時にどうやら使われていたようです。歌舞伎界の裏方さんたちが、出番前に練習のために早く楽屋入りしている役者さんにねぎらいの言葉としてかけた言葉、「お早いお着き、ご苦労様です」という言葉が始まりだと言われています。

芸能業界では、朝でも夜でも「おはようございます」と言うことは聞いたことがあるかもしれませんが、一日の中で始めて会う人に、使われる言葉だそうです。これは目上、目下の人にも共通して使われています。朝から晩まで関係なく使われる、一日の「おはようございます」は、相手を気遣う心から生まれた言葉なのではないでしょうか？ 明日の朝から元気に「おはようございます」と言いましょ。

最後に、学校での充実した学習や活動をするためには、その生活する環境が大切な要素だと考えています。「環境は人をつくる その環境は人がつくる」

という言葉があります。私は校長として、様々な面から皆さんが生活しやすい環境を整えていきたいと思えます。皆さんからの要望をぜひ、聞かせてください。

以上で終わります。